

専従看護師が毎日点検

入院患者に安心して療養してもらうためにも、院内感染対策は不可欠だ。各診療科の医師や放射線技師ら18人からなる「感染対策委員会」で対処方針を定めている。

対策の大きな転機は、神戸市で新型インフルエンザの国内初の感染が確認された2009年5月だ。情報が錯綜し、連絡体制が整っていないため大混乱に陥った。外来の発熱患者は、外のテントで対応した。

病院の 実力

兵庫編65

済生会兵庫県病院(神戸市北区)

狐塚 善樹・感染対策委員長



「職員が院内感染防止に向けて共通認識を持つことが大切」と話す狐塚委員長(神戸市北区)

院内感染対策

医療機関の治療実績を紹介する「病院の実力」は今回、「院内感染対策」をテーマにして書いた。院内感染対策をテーマにして書いた。

月に1度、感染症の情報を掲載して対応を周知、講習会の参加も呼びかける。

以降、対策マニュアルは毎年改訂している。10年4月には、感染管理室を設置。専従の感染管理認定看護師1人が、手指や医療器具の消毒、患者の排せつ物や嘔吐物の適切処理などがきちんとできているか、院内を毎日チェックしている。課題は、全職員が感染対策の重要性を認識すること。ただ、対策といっても日々の基本的な点検を確実にこなしているかが中心で、なかなか浸透しにくい。

市内でノロウイルスや風疹などが流行すれば、院内の掲示板にその情報を貼り出す。院内の広報紙では、目に見える成果はすぐに表れにくいですが、病院全体で院内感染防止の共通認識を持つことが第一歩だ。常に変化する情報に敏感になって、職員全員が医療従事者として専門的な知識を身につけて即座に対応しなければならぬ。

病院の実力「院内感染対策」

医療機関別2013年時点の実績(読売新聞調べ)

医療機関名	専従者	100床当たり 週実働時間	調査対象 手術手数	チーム判定
宝塚第一	1	47	1	○
高砂市民	1	45	11	○
赤穂中央	1	40	40	
県立がんせ	1	23	3	
県立尼崎	1	20	12	
市立伊丹	1	18	8	○
済生会兵庫県	1	18	2	○
協立	1	16	5	
三田市民	1	15	14	○
姫路赤十字	1	11	10	○
みどりヶ丘	1	18	46	
箕面市立	1	26	11	○
小松	0	24	14	
大阪厚生年金	1	24	5	
国・大阪南	1	23	1	○
関西医大枚方	2	22	1	
大阪医大	1	21	1	○
泉大津市立	1	20	10	
大阪市立十三市民	1	20	3	○
豊ヶ丘厚生年金	1	19	2	○
市立池田	1	16	10	○
NTT西日本大阪	1	16	16	
府中	1	16	18	
大阪鉄道	1	15	3	○
大阪労災	1	15	25	○
市立吹田市民	1	14	33	
岸和田徳洲会	1	13	5	○
高槻赤十字	1	13	6	○
松下記念	1	13	16	○
大阪市立総合	1	13	8	○
桜橋渡辺	1	10	6	○
高槻	1	10	2	○
近畿大	1	9	12	○
府立成人病セ	1	8	15	○
東大阪市立総合	1	8	13	○
大阪市大	2	6	1	
市立堺	1	3	7	○
北野	1	1	5	
阪和第二泉北	0	0.1	0	○

「国」は国立病院機構。「セ」はセンター。調査は厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業の手術部位感染部門に参加している医療機関を対象に実施

*全国の調査結果は「暮らし健康面」に掲載しています。

安全性知る手がかりに

「病院の実力」は全国の医療機関を対象にアンケートを行って結果をまとめており、診療実績をテーマにするのが多い。個別の疾病や診療科ではなく、「院内感染対策」をとり上げるのは今回が初めてだ。

院内感染対策は、普段患者として意識しない分野だが、命にかかわる問題だけに、各病院の取り組みは医療の質や安全性のレベルを知る重要な情報といえる。今回は、院内感染対策の体制を調べた。

一覽表のうち「専従者」は、院内感染対策に専従して担当する職員の人数を示した。多くが看護師を一人、専従者としている。調査した各病院は、専従者以外に医師や薬剤師ら他職種にまがたる対策チームを組んでいる。

「100床当たり週実働時間」は、院内感染対策チームの全メンバーの1週間の活動時間をベッド数100床当たり換算したものである。体制の充実度を推し量る一つの指標となる。

「調査対象手術」は、厚生労働省が各病院の院内感染の状況について報告を集める「院内感染対策サーベイランス事業」に参加している。調査対象の病院が、胃、結腸、直腸など、どの種類の手術で調査を行っているか、報告しているかを数字で示した。

「チーム判定」は、手術時に起きる感染について、対策チームが最終判定を担っている施設に○印を記した。手術に直接携わった医師ら当事者が行うより、客観性が保てると思われる。